

### 技術資料

## 「ID NOW™ 新型コロナウイルス2019」と「ID NOW™ インフルエンザ A & B 2」を使用し同一検体から連続してテストを実施する場合の検査方法

サンプルカートリッジを再利用することで、同一検体から「ID NOW 新型コロナウイルス 2019」と「ID NOW インフルエンザ A & B 2」の両方のテストを連続して実施すること（以下連続テスト）が可能です。本資料では、連続テストの方法について説明します。

### 【連続テスト方法】

#### 1. 必要な器具・機材・試料等

ID NOW インストルメント	1台
ID NOW 新型コロナウイルス 2019	1テスト
ID NOW インフルエンザ A & B 2	1テスト
<機器、試薬キットに含まれていないもの>	
使い捨て手袋	

#### 2. 操作上の注意

- 必ず先に「ID NOW 新型コロナウイルス 2019」テストを実施し、次に「ID NOW インフルエンザ A & B 2」テストを実施してください。逆の順番でテストはしないでください。
- 検体採取方法については、「ID NOW 新型コロナウイルス 2019」の添付文書に従い、鼻腔ぬぐい液を使用する際には必ず両方の鼻孔から検体を採取してください。
- 検体の保存方法についても「ID NOW 新型コロナウイルス 2019」の添付文書に従ってください。輸送培地に保存した検体は絶対に使用せず、綿棒検体を直接ご使用ください。

#### 3. 測定（操作）法

##### 1) 試験開始前

「ID NOW 新型コロナウイルス 2019」の添付文書を参照してください。

##### 2) 検体の測定

- ① 「ID NOW 新型コロナウイルス 2019」の添付文書【用法・用量（操作方法）】3. 測定（操作）法 2) 検体の測定①-⑩を参照し、「ID NOW 新型コロナウイルス 2019」のテストを実施します。
- ② テストカートリッジと分注カートリッジを接続したまま機器から取り外し、「ID NOW インフルエンザ A & B 2」の未使用のサンプルカートリッジのホイルシールをはがして接続します。  
**注意：**接続したテストカートリッジと分注カートリッジは廃棄前にサンプルカートリッジに接続する必要があるため、新たなサンプルカートリッジを使用して廃棄します。
- ③ サンプルカートリッジを慎重に機器から取り外します。内容液がこぼれないように直立に保持します。

- ④ ホーム画面から、「ID NOW インフルエンザ A & B 2」テストを開始し、画面の指示に従いテストを実施します。ただし、サンプルカートリッジを挿入する指示については、「ID NOW 新型コロナウイルス 2019」テストで使用したサンプルカートリッジを再使用し、綿棒検体の再溶出はしないようにしてください。

**注意：**ID NOW 新型コロナウイルス 2019 のテストを終了後、30 分以内に ID NOW インフルエンザ A & B 2 のテストを開始してください

#### 4. 測定結果の判定法

それぞれのキットの添付文書に従って判定してください。

**注意：**もし両テストとも無効の判定が出た場合は、サンプルカートリッジを廃棄してください。

#### 【再検査の実施について】

無効判定時の再検査はそれぞれの試薬で 1 回まで可能です。

#### <製品情報に関するお問い合わせ先>

アボット ダイアグノスティクス メディカル株式会社  
〒163-0807 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル7  
階お客様相談室 フリーダイヤル：0120-1874-86  
120007977-01 02/21